中学2年　第2回　社会　定期テスト予想問題　年＿＿組　番＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

※答えはすべて解答用紙に記号で記入しなさい。

得点	／100

知識・技能（60点）

知技1 **ヨーロッパの変革と大航海時代について、次の問いに答えなさい。** 2点×9＝18点

(1)　14世紀にイタリアで始まった、古代ギリシャ・ローマの文化を理想とし、人間らしさを重んじる文化の動きを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　宗教改革　　イ　産業革命

ウ　ルネサンス　　エ　啓蒙思想

(2)　「モナ＝リザ」「最後の晩餐」を描き、科学の研究でもすぐれた業績を残した人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　レオナルド・ダ・ヴィンチ　　イ　ミケランジェロ

ウ　ボッティチェリ　　エ　ラファエロ

(3)　ヨーロッパで改良され、陸地が見えない大洋での遠洋航海を可能にした、方位を知るための道具を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　火薬　　イ　羅針盤　　ウ　活版印刷術　　エ　望遠鏡

(4)　1517年に、ローマ教会のあり方を批判する「95か条の意見書」を発表し、ドイツで宗教改革を始めた人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　カルバン　　イ　ルター　　ウ　ロヨラ　　エ　ザビエル

(5)　当時のローマ教会が、サン・ピエトロ大聖堂の建築費用を集めるために売り出した、「これを買えば罪がゆるされる」とされた札を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　免罪符　　イ　勘合　　ウ　朱印状　　エ　地券

(6)　宗教改革を支持し、聖書の教えに立ち返ろうとした人々は、「抗議する者」という意味で何とよばれたか。次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　カトリック　　イ　プロテスタント

ウ　イスラム教徒　　エ　正教会

(7)　宗教改革に対抗して、カトリック教会の立て直しと海外布教を進めるためにつくられた組織を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　十字軍　　イ　ハンザ同盟

ウ　イエズス会　　エ　東インド会社

(8)　1492年、スペインの援助を受けて大西洋を西へ進み、西インド諸島に到達した人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　マゼラン　　イ　コロンブス

ウ　バスコ・ダ・ガマ　　エ　カブラル

(9)　1519年にスペインを出発し、その船隊が初めて世界一周を成しとげた人物を、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　コロンブス　　イ　バスコ・ダ・ガマ

ウ　マゼラン　　エ　ザビエル

知技2 **ヨーロッパ人の来航と全国統一について、次の問いに答えなさい。** 2点×10＝20点

(1) 1543年、中国船に乗っていたポルトガル人が漂着し、日本に鉄砲が伝えられた島を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　種子島　　イ　屋久島　　ウ　対馬　　エ　壱岐

(2) 1549年に鹿児島に上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えた宣教師を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　ルター　　イ　ザビエル　　ウ　カルバン　　エ　ロヨラ

(3) 1560年、織田信長が少数の兵で今川義元の大軍を破った戦いを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　長篠の戦い　　イ　関ヶ原の戦い

ウ　壇ノ浦の戦い　　エ　桶狭間の戦い

(4) 1575年、織田信長が大量の鉄砲を効果的に使い、武田氏の騎馬隊を破った戦いを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　桶狭間の戦い　　イ　川中島の戦い

ウ　長篠の戦い　　エ　山崎の戦い

(5) 織田信長が琵琶湖のほとりに築き、天下統一の拠点とした城を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　大阪城　　イ　安土城　　ウ　姫路城　　エ　江戸城

(6) 織田信長が城下町で行った、座を廃止して市での税を免除し、商工業を活発にした政策を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　楽市・楽座　　イ　刀狩　　ウ　太閤検地　　エ　参勤交代

(7) 安土桃山時代に、質素なおもむきを大切にするわび茶を大成した人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　雪舟　　イ　世阿弥　　ウ　千利休　　エ　狩野永徳

(8) 豊臣秀吉が全国支配の拠点として築き、政治の中心とした城を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　大阪城　　イ　二条城　　ウ　名古屋城　　エ　江戸城

(9) 1582年、天下統一を目前にした織田信長が、家臣の明智光秀にそむかれて京都で自害した事件を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　壇ノ浦の戦い　　イ　島原・天草一揆

ウ　大坂の役　　エ　本能寺の変

(10) 豊臣秀吉が明の征服をめざし、2度にわたって大軍を送りこんで戦場となったが、目的を果たせないまま終わった国を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　明　　イ　琉球　　ウ　朝鮮　　エ　清

知技3 **中世の政治と対外関係について、次の問いに答えなさい。** 2点×11＝22点

(1) 1086年に白河上皇が始めた、天皇の位をゆずったあとも上皇として政治を行うしくみを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　摂関政治　　イ　院政　　ウ　幕藩体制　　エ　執権政治

(2) 1167年に武士として初めて太政大臣となり、娘を天皇のきさきとして勢力をのばした人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　源頼朝　　イ　藤原道長　　ウ　平清盛　　エ　足利尊氏

(3) 1221年、後鳥羽上皇が幕府をたおそうとして兵をあげたが、わずか1か月で敗れた戦乱を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　保元の乱　　イ　壬申の乱　　ウ　応仁の乱　　エ　承久の乱

(4) (3)のあと、幕府が朝廷の監視と西国の武士の統率のために京都に置いた役所を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　六波羅探題　　イ　大宰府　　ウ　京都所司代　　エ　守護

(5) 1232年、武士の慣習にもとづいて定められた、初めての武家独自の法律を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　大宝律令　　イ　御成敗式目

ウ　十七条の憲法　　エ　武家諸法度

(6) 13世紀後半、元の大軍が2度にわたって九州北部にせめてきたときの鎌倉幕府の執権を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　北条時政　　イ　北条泰時　　ウ　北条時宗　　エ　北条政子

(7) 南北朝の争乱を統一し、京都の北山に金閣を建てた室町幕府の第3代将軍を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　足利尊氏　　イ　足利義満　　ウ　足利義政　　エ　足利義昭

(8) 日明貿易で、正式な貿易船と倭寇とを区別するために用いられた合い札を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　朱印状　　イ　勘合　　ウ　免罪符　　エ　検地帳

(9) 1467年に京都で始まり、11年間続いて京都を焼け野原にした戦乱を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　保元の乱　　イ　承久の乱

ウ　応仁の乱　　エ　島原・天草一揆

(10) (9)のあと各地に広まった、身分が下の者が実力で上の者をたおして地位をうばう風潮を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　下剋上　　イ　一揆　　ウ　惣　　エ　寄合

(11) 戦国大名が自分の領国を治めるために独自に定めたきまりを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　武家諸法度　　イ　御成敗式目

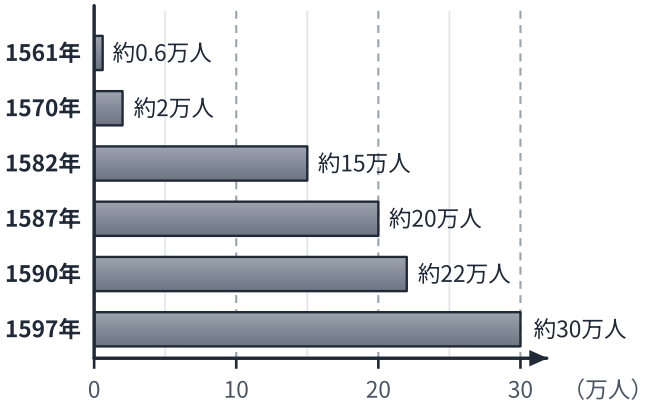
ウ　分国法　　エ　公事方御定書

思考・判断・表現（40点）

考1 **次の資料1・資料2を見て、問いに答えなさい。** 2点×7＝14点

【資料1】16世紀の南蛮貿易で取り引きされた主な品物

日本からの輸出品	（　A　）、刀剣、海産物
南蛮船がもたらした輸入品	生糸、絹織物、鉄砲、火薬、時計、ガラス製品



【資料2】日本のキリスト教徒（キリシタン）の数の推移

（「近代日本キリスト教史」などにより作成）

※1587年、全国統一を進めていた人物が、キリスト教の広まりが全国支配のさまたげになると考え、宣教師を国外へ追放する法令を出した。

(1)　資料1の（　A　）には、当時の日本が世界有数の産出量をほこった鉱産資源が入る。あてはまるものを次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　金　　イ　銀　　ウ　銅　　エ　鉄

(2)　南蛮船がたびたび来航して貿易港として栄え、のちにキリスト教の教会も建てられた九州の港町を、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　堺　　イ　博多　　ウ　下関　　エ　長崎

(3)　南蛮貿易の相手となったヨーロッパの国の組み合わせとして正しいものを、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　ポルトガルとスペイン　　イ　イギリスとオランダ

ウ　スペインとオランダ　　エ　ポルトガルとイギリス

(4)　資料1から読み取れることとして最も適切なものを、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　日本は鉄砲を南蛮船に輸出していた。

イ　日本は生糸を南蛮船に輸出していた。

ウ　日本はおもに鉱産資源や刀剣を輸出し、生糸や工業製品を輸入していた。

エ　日本と南蛮船の取り引きは、食料品に限られていた。

(5)　資料2で、キリスト教徒の数の増加が最も大きいのはどの期間か。次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　1561年～1570年　　イ　1570年～1582年

ウ　1582年～1587年　　エ　1590年～1597年

(6)　資料2の※にある、1587年に出された法令を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　禁教令　　イ　鎖国令　　ウ　バテレン追放令　　エ　刀狩令

(7)　(6)の法令が出されたあとも、1597年までキリスト教徒の数が増え続けた理由として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　南蛮貿易は引き続き認められており、宣教師の取りしまりが徹底されなかったから。

イ　宣教師が日本に永住することを、あらためて正式に認められたから。

ウ　キリスト教が日本の国の宗教として保護されるようになったから。

エ　法令がすぐに取り消され、布教が全面的に自由になったから。

考2 **次の資料3・資料4を読んで、問いに答えなさい。** 2点×7＝14点

> **【資料3】ある法令（現代語訳・一部要約）**
> 一、諸国の百姓が、刀・わきざし・弓・やり・鉄砲、そのほかの武具を持つことは、かたく禁止する。
> 一、取り上げた武具は、今度建立する大仏のくぎやかすがいに使うので、百姓はこの世だけでなく、あの世までも救われることになる。

> **【資料4】ある政策についての説明**
> 役人を全国の村々に派遣し、ものさしやますを統一したうえで田畑の面積と土地のよしあしを調べ、予想される収穫量を石高で表した。そして、実際に耕作している百姓の名を検地帳に登録した。

(1) 資料3の法令の名称を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　楽市令　　イ　分国法　　ウ　刀狩令　　エ　禁教令

(2) 資料3・資料4の政策を行った人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　織田信長　　イ　徳川家康　　ウ　足利義満　　エ　豊臣秀吉

(3) 資料3のように百姓から武器を取り上げた目的として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　百姓が一揆を起こすのを防ぎ、農業に専念させるため。
イ　取り上げた武器を売って、幕府の財政を立て直すため。
ウ　百姓を兵士として集め、戦争に動員しやすくするため。
エ　大名の軍事力をいっそう強めるため。

(4) 資料4の下線部「石高」の説明として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　田畑の面積を平方メートルで表したもの。
イ　その村に住む百姓の人数を表したもの。
ウ　土地から予想される収穫量を、米の量で表したもの。
エ　その年に納める税の額を、貨幣の額で表したもの。

(5) 資料4の下線部「実際に耕作している百姓の名」を検地帳に登録したことで起こった変化として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　土地に対する貴族や寺社の権利が否定され、荘園が消滅した。
イ　貴族や寺社の土地の権利が強まり、武士の支配はおとろえた。
ウ　百姓は土地を自由に売り買いできるようになった。
エ　百姓は年貢を納める必要がなくなった。

(6) 資料3・資料4の政策によって進んだ、武士と百姓の身分を区別するしくみを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　四民平等　　イ　兵農分離　　ウ　下剋上　　エ　公地公民

(7)　資料3・資料4から読み取れることとして正しいものを、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　資料3では、取り上げた武具を大仏のくぎなどに使うと説明している。

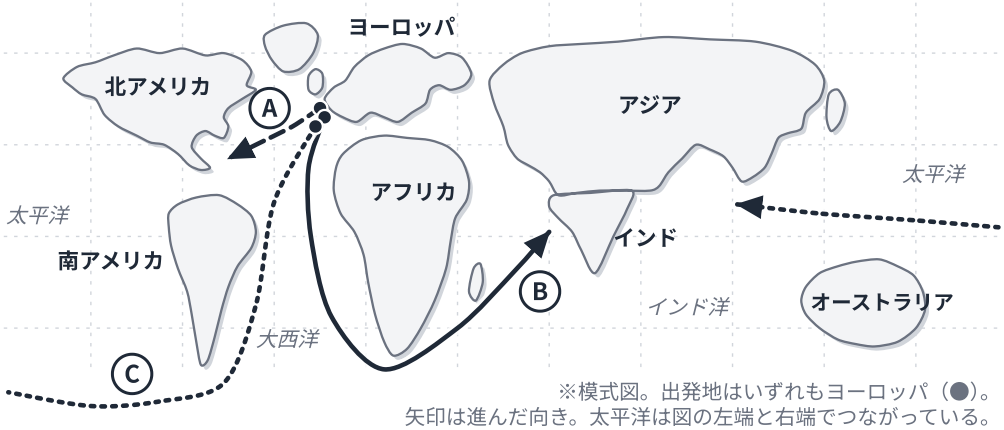
イ　資料3では、武士が武器を持つことも同じように禁止している。

ウ　資料4では、土地の所有者である貴族の名を検地帳に登録している。

エ　資料4では、ものさしやますは地域ごとに異なるものを用いている。

考3 **次の略地図と年表を見て、問いに答えなさい。** 2点×6＝12点

【略地図】大航海時代の3つの航路（模式図）



※模式図。出発地はいずれもヨーロッパ（●）。
矢印は進んだ向き。太平洋は図の左端と右端でつながっている。

【年表】

1498年	バスコ・ダ・ガマがインドに到達する
1517年	ドイツで宗教改革が始まる
1543年	鉄砲が日本に伝わる
1549年	キリスト教が日本に伝えられる
1590年	豊臣秀吉が全国を統一する

(1) アフリカ大陸の南端を回ってインドに到達した航路を、略地図中の**A〜C**から1つ選び、記号で答えなさい。

(2) 略地図中の**C**の航路をたどった船隊が初めて成しとげたこととして正しいものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　世界一周を成しとげた。　　イ　インドに到達した。

ウ　アメリカ大陸に到達した。　　エ　日本に来航した。

(3) 大西洋を西へ横断し、西インド諸島に到達した航路を、略地図中の**A〜C**から1つ選び、記号で答えなさい。

(4) 略地図中の**A**や**C**の航路が開かれたあと、アメリカ大陸で起こったこととして最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　スペインなどが進出して植民地を広げ、先住民の文明がほろぼされた。

イ　先住民が大量にヨーロッパへ移住し、ヨーロッパの人口が急増した。

ウ　アメリカ大陸の国々がヨーロッパへ軍を送り、各地を征服した。

エ　ヨーロッパとの行き来はまったくなく、交流は始まらなかった。

(5) 15世紀末、ヨーロッパの国々がアジアへの新航路の開拓を進めた理由として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　アジアの香辛料を、イスラム商人を通さずに直接手に入れようとしたから。

イ　アジアに余った人口を移住させるための土地を求めたから。

ウ　アジアから石油を輸入する航路を開く必要があったから。

エ　アジアの国々と軍事同盟を結ぶ必要があったから。

(6)　年表から読み取れることとして正しいものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　鉄砲が日本に伝わったのは、ドイツで宗教改革が始まるより前である。

イ　キリスト教が日本に伝えられたのは、鉄砲の伝来より後の16世紀半ばのできごとである。

ウ　豊臣秀吉が全国を統一したあとに、鉄砲が日本に伝わった。

エ　バスコ・ダ・ガマのインド到達と鉄砲の伝来は、同じ世紀のできごとである。

解答用紙①（知識・技能）

年＿＿組　番＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

知技1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)			

知技2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	

知技3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	
	(11)			

知識・技能　小計	／60

解答用紙②（思考・判断・表現）

年＿＿組　番＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

考1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

考2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

考3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	

思考・判断・表現　小計	／40

合　計	**／100**